



社協だより

# ほほえみ

No.60

2020年8月1日

- |     |                      |
|-----|----------------------|
| P 2 | ■ 令和元年度 事業報告・決算報告    |
| P 3 | ■ 福祉体験学習～三加和小&菊水小学校～ |
| P 4 | ■ 生活支援サービス なごみのわ     |
| P 5 | ■ ファミサポ通信            |
| P 6 | ■ ボランティアセンターからのお知らせ  |
| P 7 | ■ お茶の間筋トレ体操教室        |
| P 8 | ■ 香典返し・心配ごと相談等事業     |

発行／社会福祉法人 和水町社会福祉協議会

TEL 0968-34-2366・0968-34-2390



この広報紙は、赤い羽根共同募金の配分金により発行されています。

# ハートフルなごみ～福祉体験学習～ 三加和小&菊水小学校編



総合的な学習の時間を活用して、6月25日(木)に車椅子、アイマスク体験・7月2日(木)に高齢者疑似体験を三加和小学校4年生(29名)に、7月9日(木)に菊水小学校4年生(45名)に、車椅子体験・高齢者疑似体験を実施しました。

どの児童も、初めての体験に戸惑いも見られましたが、職員の指導の下、基本的な車椅子の操作や声掛けの仕方など、介助する側・介助される側の立場をそれぞれ体験していただき、それぞれの気づきや発見があったようでした。今の自分に出来る事は何かがあるのか考える機会となりました。

今回の体験を通じて、福祉の仕事・ボランティアについて興味・関心を持っていただければと思います。社会福祉協議会では、体験セットの貸出や福祉教育等に関する出前教室も行っています。学校や各種団体で希望される場合は、事務所(☎0968-34-2366)までご連絡ください。お待ちしております。



## 体験後の感想

- 車椅子体験を通して、サポートする時には声掛けをしたら良いという事が分かりました。また、アイマスク体験でも暗くて周りからなかったけど、友達に声を掛けてもらったので安心しました。
- 体験の中で、声や合図があったのでとても安心しました。障がいを持っている人が、毎日の生活の中で安心出来たら、福祉はすごく良い事なんだと思いました。
- 高齢者疑似体験を通して、自分の思い通りにうまくできないことがある事に気づきました。車椅子に初めて乗って、まっすぐ進むことも難しいという事が分かりました。

- 誰かが困っている時や助けを求めている時は、手伝いや教えようと思いました。
- 体験を通して、もし困っている人がいたら、少しでも助かることをして、みんなが笑顔になったり、元気になるようにお手伝いをしたいです。相手の気持ちがよく分かりました。
- 車椅子を自分で操作する時に、バランスをとる必要があったので、誰か乗る時は、安心して乗れるようにしたいです。また、視界ゴーグルでは、お金の違いや色が分かりづらかったです。

# 令和元年度事業報告・収支決算

令和元年度の事業報告並びに収支決算が、理事会及び定時評議員会で承認されましたのでご報告いたします。詳しくは、ホームページをご覧ください。

### ○社協事業(抜粋)

#### 【広報・啓発・調査】

- ・地域福祉に関する基本調査
- ・地域福祉活動計画の策定
- ・社協広報誌「ほほえみ」発行
- ・ホームページ、フェイスブック運用

#### 【高齢者支援事業】

- ・通所型サービスB事業
- ・介護予防事業(お茶の間筋トレ体操)
- ・ひとり暮らしふれあい招待会
- ・ふれあいサロン事業
- ・配食サービス事業
- ・福祉機器貸出事業

#### 【福祉教育、ひとり親家庭支援事業】

- ・総合的学習支援
- ・車椅子、高齢者疑似体験など
- ・児童デイサービス事業
- ・ワークキャンプ(中学生福祉体験)
- ・認知症サポーター養成講座

#### 【相談、各種講座等】

- ・各種相談所開設
- ・心配事相談、法律相談、補聴器相談
- ・生活困窮者総合相談支援事業
- ・なごみ生活よりそい相談センター
- ・男性料理教室

#### 【地域支援事業】

- ・生活支援体制整備事業
- ・生活支援サービス「なごみのわ」
- ・ファミリー・サポート・センター事業

### 【高齢者、障害者福祉施策】

- ・介護保険事業
- ・訪問介護、居宅介護支援事業
- ・障害者総合支援事業

### 【ボランティア推進】

- ・ボランティア活動の育成、推進
- ・ボランティア連絡協議会との連携
- ・ボランティア団体活動支援
- ・荒玉郡市合同災害ボランティアセンター設置運営訓練

### 【金銭預かり、資金貸付】

- ・地域福祉権利擁護事業
- ・まごころ安心預かりサービス事業
- ・生活福祉資金貸付事業
- ・福祉金庫、高額療養費貸付事業

### 【組織強化、財源確保】

- ・社協理事会・評議員会・監査
- ・社協会費募集
- ・赤い羽根共同募金運動

### 【福祉団体事務】

- ・民生児童委員協議会
- ・老人クラブ連合会

### 【その他】

- ・日本赤十字社費募集
- ・福祉団体助成
- ・物品貸出事業
- ・大学生実習受入

## 法人単位資金収支 決算書

勘定科目(大区分)	決算額(円)
<b>収入</b>	
【事業活動による収入】	
会費収入	1,610,000
寄附金収入	2,577,000
経常経費補助金収入	35,523,311
受託金収入	17,073,600
事業収入	1,735,200
貸付事業収入	171,000
負担金収入	1,226,000
介護保険事業収入	10,606,298
障害福祉サービス等事業収入	2,690,080
その他の収入	991,180
受取利息配当金収入	2,338
事業活動収入計(1)	74,206,007
人件費支出	51,965,326
事務費支出	2,792,864
事業費支出	15,999,789
貸付事業支出	268,000
共同募金配分金事業費	2,058,313
助成金支出	390,000
事業活動支出計(2)	73,474,292
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	731,715
【施設整備による収支】	
収 施設整備等収入	0
施設整備等収入計(4)	0
支 固定資産取得支出	1,940,615
その他の活動支出計(5)	1,940,615
その他の活動資金収支差額(6)=(4)-(5)	△1,940,615
【その他の活動による収支】	
収 その他の活動収入	0
その他の活動収入計(7)	0
支 積立資産支出	1,288
その他の活動支出	2,724,360
その他の活動支出計(8)	2,725,648
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△2,725,648
当期資金収支差額合計(10)=(3)+(6)+(9)	△3,934,548
前期末支払資金残高(11)	40,044,160
当期末支払資金残高(12)=(10)+(11)	36,109,612

## 貸借対照表 総括表

令和2年3月31日現在

資産の部		負債の部	
科目	金額(円)	科目	金額(円)
【流動資産】	44,174,907	【流動負債】	8,065,295
現金預金	39,113,453	事業未払金	7,720,903
事業未収金	5,055,954	未返還金	0
立替金	5,500	職員預り金	344,392
【固定資産】	71,252,965	【固定負債】	43,609,908
(基本財産)	1,000,000	退職給付引当金	43,609,908
定期預金	1,000,000		
		<b>負債の部合計</b>	<b>51,675,203</b>
		<b>純資産の部</b>	
【その他の固定資産】	70,252,965	【基本金】	1,000,000
建物	2,218,728	基本金	1,000,000
車両運搬具	2,363,421	【その他の積立金】	20,899,238
器具及び備品	197,897	福祉基金積立金	12,899,238
長期貸付金	963,773	施設整備積立金	6,000,000
退職給与引当資産	43,609,908	介護安定化積立金	2,000,000
福祉基金積立資産	12,899,238	【次期繰越活動増減差額】	41,853,431
施設整備積立資産	6,000,000	(うち当期活動増減差額)	△2,403,513
介護安定化積立資産	2,000,000		
		<b>純資産の部合計</b>	<b>63,752,669</b>
<b>資産の部合計</b>	<b>115,427,872</b>	<b>負債及び純資産合計</b>	<b>115,427,872</b>

会員制の子育て支援サービス / 1時間・300円～

# なごみ ファミサポ通信

vol.1

## “利用者の声”をご紹介します

利用するには、会員登録が必要です。(年会費・入会費無料)  
今すぐは必要ないけれど、今後利用されるかもしれない場合のお守り代わりの登録も可能です。

こんな依頼はできるのかな？  
まずは、「ファミサポの件で」と、お気軽にお電話ください。

お問い合わせ先  
和水町 **ファミリー・サポート・センター**  
(和水町社会福祉協議会内)  
**☎0968-34-2366**  
平日8時30分～17時 担当：石原・橋本

依頼例  
1

産前・産後で体調が不安。  
代わりに、保育園の送迎をお願いしたい。  
(協力会員が保育園にお迎えに行き、子どもさんをご自宅まで送る)



体調が悪い時に、サポートしていただき、  
本当に助かりました。

心配でしたが、協力会員さんのおかげで、子どもも笑顔で帰宅  
することができ、安心しました。



保育園の送迎

依頼例  
2

料理中に、子どもの見守りを手伝って欲しい。  
(協力会員がご自宅へ伺い、ママが調理中に子守りをサポート)



安心して料理ができました。とても助かりました。

下の子を見ながらの調理、外遊びしたがる子どもの対応で、ちよ  
と疲れ気味…。ファミサポさんに来ていただき、子どもも外遊びが  
できて、とっても喜んでいました。



子どもの見守り

依頼例  
3

買物、通院、外出時など、少しの間だけ子どもを見てもらいたい。  
(協力会員が、福祉センター、子育てひろば、協力会員宅などでお預かり)



近所に頼れる人がいなくて、悩んでいました。  
ファミサポのおかげで、本当に心強いです。

子どもを預けるのは不安でしたが、思い切って相談して良かった  
です！子どもも笑顔で安心しました。身内が近くにいない人は、  
本当に助かるサポートですね。



子どもの預かり

## 生活支援サービス

# なごみのわ

### 会員制の 相互援助活動

日常生活にお困りのある 高齢者や障がいをお持ちの方を対象に、お手伝いをするサービスです。

生活支援サービス「なごみのわ」は、依頼会員  
(日常生活の中で援助を必要とする人)に対し  
て、1回30分以内でできる軽作業を協力会員  
(援助できる人)がお手伝いする**会員制の住民  
参加型在宅福祉サービス**です。

話し相手  
見守り

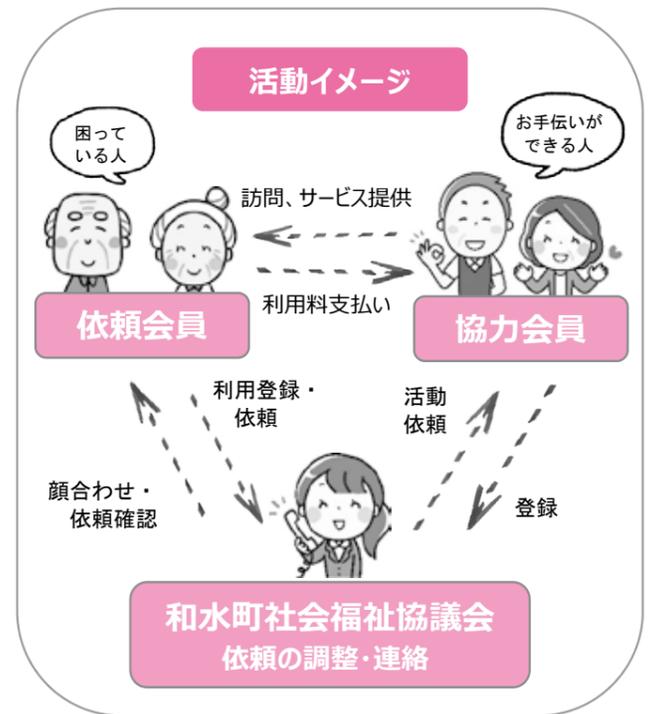
買物支援

衣替え

ゴミ出し

布団干し  
取り込み

電球  
電池交換



利用料金 1回 (30分以内) **200円**

依頼会員から協力会員に、直接200円を支払います。

※**ご注意**  
⚠️ 会員登録がないと利用できません。  
ご登録後も、予約が必要になります。

### ご利用の流れ



【申込み・問い合わせ先】 和水平社会福祉協議会 ☎0968-34-2366



# 寄付御礼

R2年4月27日～R2年7月17日 受付分

次の方より香典返しに代えて多額の寄付をいただきました。ご報告と共に、ご逝去された方々のご冥福をお祈り申し上げます。

寄付者	物故者	行政区(住所)
三串てい様	亡夫) 清明	上吉地
竹下英一様	亡父) 英敏	山鹿市
北原明美様	亡夫) 正美	下平野
富永誠治様	亡叔母) 木原保子	藤田
平野喬様	亡母) キミエ	上十町
池上正様	亡父) 正勝	熊本市
佐伯敏郎様	亡母) モトミ	久留米市
坂梨節子様	亡夫) 誠也	西吉地
高木洋喜様	亡父) 信善	竜門
高木恵美子様	亡夫) 光吉	竜門
田中幸子様	亡夫) 敬之	用木
隈部隆弘様	亡母) 貞子	下久井原
池上幸代様	亡夫) 等	板橋東
高木隆知様	亡妻) 静江	馬場
松尾洋様	亡母) 洋子	寺山
横手マサミ様	亡夫) 利男	上岩
後藤伸雄様	亡母) 岸子	馬場
内田耕臣様	亡従姉) 有働喜久子	上久井原
北川光伸様	亡母) 多恵子	内田
二瀬貴洋様	亡父) 晃恒	藤田
宮崎裕美様	亡母) 中村トメコ	大牟田市
山下森章様	亡妻) リツエ	上十町
池上哲也様	亡父) 謙一	中十町
宮野澄子様	亡義母) ハツメ	上大田黒
樋口哲男様	亡母) 薫	浦谷
眞崎晶幸様	亡祖母) 道子	下津田
木下秀一様	亡父) 保	岩尻
古家信夫様	亡父) 義雄	西吉地
坂本直美様	亡義母) トヨミ	久米野

## 善意寄付

下記の方より、善意の寄付をいただき、ありがとうございました。寄付については社協事業に活用させていただきます。

◇タオル◇

◆和水町地域婦人会様

## 補聴器相談・法律相談

	8月	9月	10月
法律相談	8月28日(金) 10:00～12:00 福祉センター 司法書士 1名 (簡易裁判代理権有) 《要予約!》	9月25日(金) 10:00～12:00 福祉センター 司法書士 1名 (簡易裁判代理権有) 《要予約!》	10月23日(金) 10:00～12:00 福祉センター 司法書士 2名 (簡易裁判代理権有) 《要予約!》
補聴器相談		9月18日(金) 9:00～12:00 福祉センター (有)玉名補聴器 センター対応	

## 日本赤十字社会費募集完了

～ご協力ありがとうございました～

今年度も、5月から6月にかけて、地域住民の皆様をはじめ、店舗・企業の皆様から下記のとおり社費募集にご協力いただき誠にありがとうございました。

皆様から寄せられました募金は、全額熊本県支部へ送金し、国内外の地震や災害時における救援活動や備品等の資金として活用されます。

内 訳	件 数	金 額
菊水地区	1,770件	909,500円
三加和地区	1,411件	705,500円
店舗・企業	16件	108,000円
合 計	3,197件	1,723,000円

## 編集後記

先日、外部講師として大学の講義で学生の皆さんにお話する機会をいただきました。コロナ禍の中で人生初のリモート(遠隔)授業で、私自身戸惑いながらの講義となりましたが、新しい生活様式を体感させていただきました。今まで、当たり前のように対面で会話し、相手の反応や表情が見える距離感がとても懐かしく思えました。常に変化する社会情勢に対応できるように、様々な事を試しながら、今出来る事(手洗い・マスク着用等)を続けて行きたいと思います。(石原)